



命の授業～言葉のもつ命の力に気づき、互いの命を輝かせる 言葉の紡ぎ方を学んで笑顔になろう！～

教科・分野 [国語、道徳、見方・考え方、職業・生き方、福祉・UD]

学年 [小1～中3] 講座時間 [45分、50分 応相談]

実施場所 [各教室・体育館等 (グループごとのワークショップができる場所)]



内容

(1) ねらい

言葉のもつ命の力に気づき、互いの命を輝かせる言葉の紡ぎ方を学んで笑顔になろう。

(2) 活動内容 (授業例)

講師の「はす みちこ」氏は、先天性の難聴で生まれ、4歳まで言葉を話せない子どもでした。しかし、母親の一音一音を発声する訓練をしてくれた惜しみない愛で言葉が話せるようになりました。育ちの体験やチャレンジと挫折、成功を繰り返す中で「言葉を持っていることのありがたさ」、「互いの命を輝かせる言葉の紡ぎ方」を子どもたちに伝えたいと思い、絵本づくり、50音ことはかるたづくり、トークライブコンサート・講座を実施してきました。

(授業例)

- ・「命の授業～言葉のもつ命の力」では、アイコンタクトをして「ありがとう」+名前+「命を輝かせることば」を伝える「ありがとうワーク」の体験をとおして、子どもたちが「言葉を持っていることのありがたさ」「互いの命を輝かせる言葉の紡ぎ方」に気付く授業をします。(小学校高学年～中3：応相談)
- ・1クラスまでの少人数の場合、「あいうえお 50音ことはかるた」を使って「言葉を紡ぐワークショップ」に取り組みます。例えば、「呼ばれてうれしい名前ゲーム」は、相手の命を輝かせることばを紡ぐゲームで、手持ち絵札を2枚から4枚使って、相手が心の底からうれしいと感じることばを紡ぎ、相手が心の底からうれしい表情をしたら絵札を受け取ってもらえ、早く絵札が手元からなくなったらOKというゲームです。このゲームはどんなにいい言葉を使っても、心からの言葉でなければうれしい気持ちにならないことに気づき、心からの真の言葉こそが相手の心に届くことを体験できます。(小学校低学年～中3：応相談)
- ・「50音ことは」を使って、俳句・短歌をつくることのできる言葉遊びや替え歌をつくる授業も行うこともできます。(小学校低学年～中3：応相談)

備考

- ・学校が用意するもの：プロジェクター・スクリーン、ディスプレイ等
- ・申込みは2か月前までをお願いします。申し込み後、打合せを行い、資料を作成します。
- ・授業時間や内容は要望に応じて対応可能です。
- ・オンライン授業可
- ・公共交通機関を利用して訪問します。最寄りに公共交通機関の駅や停留所があるとありがたいです。

団体紹介

はす みちこ（本名 長谷川由美子）： あいうえおプロジェクト合同会社 代表、50音ことはの学校 主宰（NPO 法人 50音ことはプロジェクト設立準備中）

♡💖100年後の地球に生まれる子どもたちに届けたい！！♡💖 笑顔がいまいき輝く50音ことは
すべてのこどもたちの笑顔があふれる、素晴らしい日本語の「種」を蒔いていきたい

小さなお子様からシニアの皆様が元気・笑顔になれる優しい日本語の発声ワークを試してみませんか？

「50音ことはプロジェクト」は、あいうえお50音一音一音を丁寧に発声し、あいうえお50音表に並んだ優しくて柔らかくて温かい50個の単語やオノマトペ（擬音語・擬態語）を発声することによって逞しい生きる力と豊かな想像力を取り戻し、心身の健康を増進を図る自己肯定感を育む教育のプロジェクトです。

一人一人の個性、命を生き合い、思いやりを大切にする日本人の心を体現する日本語の「種」をこれから生まれてくる子どもたちにも届け笑顔溢れる社会を実現していきます。（リンク <https://aiueo369.com/>）

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育学校・地域連携課まで 電話 053-457-2423